

議会人事

議会では、正副議長、議会選出監査委員、常任委員会正副委員長、議会運営委員会正副委員長の各役職等の任期を2年としていることから、第2回臨時会において正副議長の選挙を行ったほか、総務・経済・建設・民生の4常任委員と議会運営委員会の委員を選出し、正副委員長を選出いたしました。



副議長
北原 善通



議長
福島 恭二

このたび、前期2年間に引き続き、後期の市議会正副議長の任を与えていただきましたことは、身に余る光栄であると同時に、職責の重大さに身の引き締まる思いをしているところでございます。

当市は平成の大合併道内第1号として、昨年12月に5市町村が合併しました。将来とも、それぞれの地域が発展し、市民の皆様が「合併して良かった」と実感できる街づくりを進めてまいりたいと存じます。

就任にあたって

課題が山積しております。さらに今後は、本格的な地方分権の時代を迎えるにあたり、議会といたしましても、公正・公平で効率的な議会運営に努めることはもとより、分権時代に対応できる議会を目指し、市民の皆様とともに、函館を魅力と活力に溢れる街とするため、全力で取り組んで参りたいと考えているところでございます。

市民の皆様におかれましては、今後、より一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

また、地域の悲願であった新幹線の建設着工が決定し、これを地域経済の起爆剤とすべく、地域一丸となった取り組みを進めて行かなくてはならないと思っております。

国や地方を取り巻く環境は、非常に厳しい状況にあり、少子高齢化が進む中、年金や社会保障の問題など、数多くの重要

一般質問 つづき

亀田川の都市施設としての整備

石井 満 議員
民主・市民ネット

問 北海道と共同で亀田川の整備のための機関を設置するとともに、市民と共同で亀田川の魅力を体験できる遊歩道などの施設の整備はできないか。

また、亀田川では、各種ボランティア団体が、ごみ拾いを行っているが、行政として亀田川をこみ捨て場としないために、市民意識の変革に取り組みむべきではないか。

答 亀田川を整備するための機関の設置と市民と共同での整備は、関係機関、町会、団体などの話し合いの場を設け、自然環境等に配慮しながら、検討していきたい。

また、きれいな街をつくるという意識の醸成は重要であり、新たな手法を取り入れるなど、意識啓発を一層強化したい。

(答弁者 市長環境部長土木部長)

女性センターの指定管理者導入

竹花 郁子 議員
無所属

問 男女共同参画推進の拠点となる女性センターの指定管理者制度導入にあたって、導入時期など、どのように検討されてきたのか。また、当該センターの事業内容が多岐に及ぶことなどから、公募や選考にあたっては、十分配慮し、選定委員会には、外部の専門家も加えることを積極的に考えてはどうか。

女性センターを含め既存の公の施設については、平成18年9月までに直営管理か、指定管理者に委託するかを決める必要があり、関係部局での検討の結果、導入を平成18年4月からとしたが、今後、関係条例を整備した後、具体的な取り組みを進めたい。

答 選定委員の構成も検討の上、条例改正までには一定の方向を示したい。

(答弁者 総務部長・市民部長)

第2回臨時会

第2回臨時会は、5月25日に招集され、会期を2日間と決定し、5月26日まで開催いたしました。

本臨時会は、市議会の間改選期となることから、議長・副議長の選挙を行ったほか、議会運営委員会ならびに総務・経済・建設・民生の4常任委員会の委員を選出し、各委員会では正副委員長を決定するなど、議会内の各種人事について決定いたしました。

(議会内人事や会派構成等については、次ページ以降に掲載しておりますのでご参照下さい。)

また、議案については、国民健康保険事業特別会計補正予算や監査委員の選任の同意などの議案6件が提案され、いずれも可決・承認いたしました。

補正予算

国民健康保険事業特別会計補正予算は、平成16年度の決算見込みで歳入が歳出に不足する見込みとなった

ことで、繰上充用を行うほか、平成16年度の療養給付等負担金の超過交付分を国に返還するため、歳入・歳出にそれぞれ7億2333万5千円を追加し、補正後の歳入歳出予算額を318億6218万円とするものです。

条例改正

国民健康保険条例

国民健康保険法および国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、一般被保険者に係る基礎賦課総額等の算定方法に関する規定を整備



するものです。施行期日は交付の日からとなりますが、一般被保険者の基礎賦課総額等の算定方法の改正規定については、平成17年度以降の年度の保険料について適用し、平成16年度分までの保険料については、従前の規定が適用されます。

第2回臨時会

議案採決結果

結果は議案にそれぞれ表示
〓 満場 致で可決・承認

補正予算……………1件
国民健康保険事業特別会計

専決処分……………1件
市税条例の一部改正

条例改正……………2件
国民健康保険条例
市議会委員会条例

人事案件……………2件
監査委員の選任の同意(2件)

議会運営委員会 (13名)

委員長 能川 邦夫
副委員長 井田 範行
委員 高橋 善一
委員 阿部 公一
委員 能登谷 憲司
委員 白崎 浩幸
委員 金澤 修
委員 茂木 隆子
委員 丸尾 義次
委員 岡藤 勝昭
委員 斉藤 祐樹
委員 森中 敏樹
委員 中森 敏樹



議会運営委員会

議会の円滑な運営を図るために、各会派から委員が出ており、会期日程、議案の取り扱いなど議会運営に関する協議を行います。

議会選出の監査委員

浜野 幸子
高橋 亨

函館湾流域下水道事務組合議会議員 および同補充議員

(議員) 本間 新
(議員) 白崎 憲司郎
(補充議員) 小山 直子

函館圏公立大学 広域連合議会議員

熊坂 成剛
能登谷 勝彦
出村 捷二
中江 崇祐
吉田 仁
森田 祐

議会推薦の農業委員

板倉 一幸
井田 範行
茂木 修